



こんにちは！三島会館です。

梅雨明けが待たれる時期になりました（この「たより」が皆さんに読んでいただく頃には、もう明けているかもしれませんね）。

梅雨の時期は体調管理（特に熱中症につきましては、前号でやや詳しくお伝えしました）が難しいと言われていましたが、うまく乗り切れました（乗り切れそう）でしょうか。

今年も「三島会館で夏休みの宿題をしませんか？」を行います。

市内の小中学校は7月19日（土）から一斉に夏休みがスタートし、期間は8月26日（火）までの39日間です。

また夏休み中は、小学校では、以前のような全校登校日がなくなり、プール学習など、子どもが登校したり、担任が各家庭を訪問したりすることもなくなりました。＜学校には確認済みですが、学年によっては行事もあるようです＞

そこで三島会館では、小学生を対象に今年も「三島会館で夏休みの宿題をしませんか？」という計画を立てました。

詳しいことは子供会を通じてチラシが届くと思いますので、小学生のお子様がいらっしゃる保護者の方は、そちらをご覧ください（もうすでに届いているかもしれません）。

学校では午前10時までを家庭学習の時間とし、家の外に出ないように指導されていますが（三島会館では宿題開始時刻を午前9時30分とし、学校からの了解を得ています。）、9時過ぎには勉強道具を持った小学生が地域の中を歩いている（自転車も送迎もOK）のを見かけられると思いますが、そのような事情ですので、ご理解をお願いします。



西小に「人権の花」が届きました

6月25日（水）の午後、敦賀市と嶺南人権啓発ネットワーク協議会から西小学校へ「人権の花」が届けられました。

法務省によりますと、この運動は主に小学生を対象とした啓発運動で、昭和57年度から実施されていて、もう40年以上続けられています。敦賀市では毎年4小学校に届けて、届けた花苗などを子どもたちが協力し育てることによって、生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としています。

当日は曇り空でしたが、児童の代表に「人権の花」が手渡され、人権擁護委員の講話の後、みんなで写真撮影をしました。これから1か月足らずで夏休みに入るので、水やりなどの世話は少し大変ですが、児童の皆さんや先生が手分けをして育ててくれるそうです。



「豊かな心」「優しさ」「思いやり」で、一日も早く戦争や差別、いじめや誹謗中傷をなくしたいものです。

